

BE KOBE BE KEIO

2023年1月31日発行
発行人：橋本敦子
発行所：〒650-0024 神戸市中央区
海岸通8 神港ビルディング625
TEL：078-393-0050
FAX：078-393-0051
E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
URL：<http://www.kobekeio.org/>
編集人：鳥巢慶太／天竹清裕

年頭所感



2023年の新年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えになられたことと存じます。

昨年は、3年目となりましたコロナ環境下社会に対して、世界各地から行動規制緩和の流れが広がり、日本に於いても4月末GWから行動制限なき生活体制となりました。

アフターコロナ禍に向けて、加速度的に社会が変革する一方で、昨年2月に起こったロシアによるウクライナ侵攻は、世界規模での資源・原料価格高騰を始めとする諸物価高騰によるインフレ不況を引き起こし、世界経済を停滞させ、今年以降も終着点の見通しが立たない混迷の時代となりましたが、このような大きな時代の変革期にこそ、熟考し新たなるチャレンジを進めたいものです。

神戸慶應俱楽部は、昨年4月以降、予定しておりました例会・家族例会をすべて橋本幹事長尽力のもと開催しました。私は、当俱楽部の使命が福沢思想の「人間交際」の場づくりと考えており、本年も充実した各種行事の開催を目指してまいります。

また昨年、自然消滅しておりました「ゴルフ同好会」が、城口副会長世話をもとで復活し、多くの会員が参集され、活発な活動が期待されます。

そして本年は、神戸慶應俱楽部創立100周年記念式典を開催いたします。

100年という歴史の重みを理解し、慶應義塾創設者・福沢諭吉が語った「慶應義塾の目的」を今一度、塾員が共有できる機会にしたいと思います。中内副幹事長を実行委員長とする委員会を中心に企画を進めてまいります。

神戸慶應俱楽部の存在が会員皆様の心の支えとなれますよう、役員・幹事会ともに努力してまいる所存でございます。最後になりましたが、会員皆様の今年一年のご健勝を心より祈念申し上げます。

神戸慶應俱楽部会長 木村 健（昭57法）

12月家族例会



12月17日（土）、ポートピアホテルにて家族例会が開催されました。今回は、41名の方が参加されました。

さて、家族例会は木村会長からご挨拶頂き、浦上先輩の乾杯のご発声でスタート致しました。お二人からは、慶應ならではの絆の深さ、そして多くの人たちが集い、楽しく顔を合わせる喜び等について力強く語られました。

その後は、ドキドキのbingo大会。お子様たちは目玉景品である、ニンテンドースイッチが手に入るかどうか、戦々恐々、その眼差しは真剣そのものであります。しかし、ニンテンドースイッチが当たったのは松尾副会長！最終的には、「ジャンケンで決めましょう」ということで、松尾副会長とお子様たちとのジャンケン大会が催されました。ニンテンドースイッチを手に入れたお子様は、きっと松尾副会長が素敵なサンタクロースに見えたに違いありません。

そして、藤村麻紀先輩によるジャズコンサート。バラードから軽快なナンバーまで、様々な色合いの音楽によって、家族例会が一気に華やかかつ芳醇なムードに彩られました。ノリノリでリズムをとる方、ウットリと聞き惚れる方など、皆さんの表情もさまざまです。曲間に挟まれる藤村先輩の軽妙なトークも、会場から笑いが起こるなどして、大いに盛り上りました。

恒例のオークション大会では、参加者の皆さまから多くの魅力的な商品が持ち寄られました。特にポートピアホテルのスイートルーム宿泊券や、藤村先輩のサイン入りTシャツでは、多くの方が積極的に手を上げられ、その熱い攻防戦に、歓声も上がるなどして会場は大盛り上がりでした。オークション売り上げは、総額14万6500円となりました。皆さま、ご出品ありがとうございました。

城口副会長のご挨拶を頂いた後、締めはやっぱり「若き血」。神戸の地でこの曲を歌うというのは、何とも感慨深かったです。

新人の私自身、家族例会は初参加。「家族」という名が冠されているだけあって、独り身の私でも大丈夫だろうか…と若干の不安の中、参加致しましたが、多くの先輩方が温かく受け入れてくださり、全くの杞憂に終わりました。約十年前、関西から一人上京し、期待と不安の中で迎えた日吉の入学式、周りは誰も知らない人ばかりでしたが、後に同窓生となる多くの人々から温かい声を掛けてもらったことを想起致しました。

まだまだ新人の立場ですが、開放的な慶應の気風、そして先輩たちの思いを絶やすことなく、いずれ入ってくるまだ見ぬ後輩たちをいつでも温かく迎えられるように努めたいと心から感じた例会でありました。

岩谷 栄成（平28政）



新年顔合わせ会



新年例会

令和5年1月12日、3年ぶりに西村屋 和味旬菜にて新年例会が開催されました。前回に引き続き、関西不動産三田会様との合同例会で、神戸慶應俱楽部から19名、全体で43名の方が参加されました。はじめに、昨年30周年を迎えた関西不動産三田会 改田論士代表世話人よりご挨拶を頂戴しました。開会のご挨拶として、木村会長から100周年記念例会のアピールがあり、小池副幹事長の乾杯のご発声でスタートしました。

諸般の事情もあり、今年は「かにすき」ではなく、「かに会席」をご用意していただきました。美味しいかに料理に、話も弾み、大いに盛り上りました。途中、新入会の今津貴博会員からご挨拶がありました。最後に城口副会長からのご挨拶があり、楽しい会はお開きとなりました。西村屋の皆様には、大変お世話になりました。

萩原 勇作（平21法）



濱根杯



1月14日（土曜日）、神戸慶應俱楽部のゴルフコンペ「濱根杯」が、ゴルフ同好会代表世話人の城口隆先輩にご尽力いただき、西宮カントリー倶楽部に於いて盛大に開催されました。

濱根杯は、神戸慶應俱楽部の会長を長く務められた濱根康夫様が、優勝トロフィーを寄贈されて始まった、神戸慶應俱楽部の由緒あるゴルフコンペです。中断期間を経て、平成27年（2015年）に復活するも、新型コロナの感染拡大で再中断していましたが、このたび再開の運びとなりました。

当日は、生憎の雨模様でしたが、参加者は総勢15名となりました。また、グリーンは11フィート以上と素晴らしいコンディションでした。

午前9時12分から4組が順次スタートし、今般の神戸慶應俱楽部の隆盛に多大な貢献をされた大先輩を偲びつつ、賑やかにゴルフを楽しみました。

コンペルームで行われた表彰式・懇親会では、優勝された田端晃先輩に、濱根杯が城口先輩から授与されました。また、堺先輩から濱根杯再開に至った経緯を改めてご説明いただきました。その後、参加者同士でそれぞれ交流を深め、集合写真を撮ってからお開きとなりました。

今回の再出発を皮切りに、神戸慶應俱楽部主催の春と秋の慶早戦、濱根杯に加え、今後はゴルフ同好会独自のコンペも継続的に開催されることですので、ゴルフが好きな会員の皆様は奮ってご参加下さい。

多木 宏之（平23政）

【次回の同好会コンペ予定】

3月2日（木曜日）東広野ゴルフ倶楽部

会員だより

《新入会の挨拶》 横山 大輔（平28法科）

平成28年法科大学院修了の横山大輔と申します。

慶應とは大学院からのご縁であり、福澤イズムが骨身に染みていないのではないかとご指摘を受けそうですが、大学院では3年間、土日も含め朝7時から夜10時まで教室又は図書館で過ごしておりましたので、生活時間だけで言えば、高校3年間、大学4年間を慶應で過ごされた方と同じくらいの時間を慶應で過ごしたかも知れません。今でも携帯電話の待ち受け画面は、夏休みに入った初日朝一番、誰もいない三田キャンパスの写真です。

今も、慶應出身のボスの下で充実した弁護士生活を送っております。

神戸慶應俱楽部は今年100周年を迎えると聞いており、そのような記念の年に参加させていただく機会を得て、たいへん光栄に思っております。皆さまとの交流を楽しみにしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

《新入会の挨拶》

岩谷 栄成（平28政）

平成28年法学部政治学科卒の岩谷栄成と申します。幼少の頃から音楽を勉強していたため、慶應入学前は、大阪音楽大学作曲学科に在籍しておりました。いわゆる「現代音楽」と呼ばれるクラシック音楽の潮流につき研究し、作曲・演奏活動をしていました。これらの音楽は不協和音が多様されているため、たまにホラー映画などで使われてしまっています（映画『シャイニング』等）。しかし我々は、そこに詩情があったり、ひいては「美」を感じなのです。

音大卒業後、留学準備をしておりましたが、研究を続けるうち歴史や哲学への興味関心が深まり、また社会への貢献を強く意識するようになり急遽、慶應に進学することとなりました。指導教授は、最近よくメディアに登場する細谷雄一先生です。細谷先生は、しばしば恋愛話を持ち出しつつ軽妙なトークで政治を語っておられ、詰まるところ政治とは非合理な人間の営みであるということを学びました。

そして現在は、弁護士として活動しながら、人間社会の極致を毎日のように見ておりますが、慶應での学びが今でも活かされております。

私の多感な青春時代を育んでくれた神戸に戻ってこれて、本当に嬉しいです。皆さんとまた、新たな青春を味わうのを楽しみしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

《新入会の挨拶》

鳥羽 卓朗（平30商）

はじめまして、新入会の鳥羽と申します。現在神戸市垂水区に住んでおり、明石駅の近くに税理士事務所を運営しております。今回地元の税理士会のBBQイベントにて、先輩にあたる岡さんと偶然にも出会い、神戸慶應俱楽部を紹介され、入会することになりました。

少し慶應での思い出を取り上げようと思います。私の大学時代は至極真面目かつやや努力家で、公認会計士試験や英語の学習、監査法人での学生非常勤や海外インターンシップ、事業アイディアを考えることに費やされることになりました。在学中からなにか事業をやりたいと考えていたのですが立ち上がらず、卒業後に持ち越されることとなりました。その後事業の買収と神戸への移住、スタートアップの立ち上げなどを経て現在に至っております。何かいい出会いがあればいいと思い参加させていただきましたので、皆様とお話しできる機会を楽しみにしております。

《新入会の挨拶》

神戸慶應俱楽部の皆様、はじめまして。昭和63年商学部卒の石渡弘則と申します。

一昨年サラリーマンを卒業し、落ち着いた日常となり、この度入部をお願い致しました。

私は東京出身ですが、就職と共に関西に参り、あっという間に35年の月日が経ち、神戸には約20年になります。神戸は素敵な街ですね。海と山に囲まれ自然豊かで、市街地はおしゃれで雰囲気があります。私は六甲山が大好きで、六甲山界隈を自然観察しながら、ぶらぶら散策したりします。

私は志木高出身、野球部でした。今春は塾高が甲子園に出場します。5年前の慶應対彦根東では、慶應の応援が良く観られるように1塁側からそっと応援していましたが、今回は皆様と一緒に応援ができるのをとても楽しみにしています。甲子園で「若き血」が、そして「塾歌」が聞けたら嬉しいです。

皆様と交流させて頂けるご縁に感謝しています。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



《新入会の挨拶》

今津 貴博(平18経管修)

はじめまして。平成18年経営管理研究科卒の今津貴博と申します。(株)大丸松坂屋百貨店に勤務しており、昨年の3月から大丸神戸店長を務めております。大阪府東大阪市出身の51歳、社会人になってからKBSで学ばせて頂きました。いわゆる「ひょうら」の先にあった古い校舎の時代ですので、日吉キャンパスや三田キャンパスにはほとんど行ったことがありません。卒業後は一旦関西に戻りましたが、その後東京勤務が長く、自宅は大田区の大森、現在単身赴任中です。



趣味は登山とゴルフ。いずれも30歳くらいから始めましたが、特に登山は日帰りの低山から日本アルプスの縦走、冬の雪山にも行き、日本百名山のうち42座に登るなど、結構はまっています。またゴルフはなかなか上達しませんが、ぜひ皆様とご一緒できればと思います。これからどうぞよろしくお願ひいたします。
(利尻山にて)



《新入会の挨拶》

竜田 博之(平3法)

はじめまして。平成3年法学部卒の竜田博之と申します。

東京都杉並区出身で、在学中は、憲法の小林節ゼミに所属していました。

卒業後は、日本銀行に就職し、現在は、同行の神戸支店長を務めています。

32年の銀行生活で、地方勤務は、新人時代の函館、3年前まで支店長を務めていた下関しか経験がなく、関西勤務は初めてです。

神戸は、都市と海・山の自然が近接していることに加え、食べ物が美味しい、住みやすさを感じています。

今回は、お声掛けを頂き、当俱楽部に参加できることを大変嬉しく思っています。趣味は、フルマラソンと映画・演劇鑑賞ですので、嗜好が共通する方は是非お声掛けください。宜しくお願ひします。

今後の予定

●幹事会／100周年記念例会実行委員会

日 時：2月9日（木） 19:00～

場 所：魚彩家 しぶき 078-361-6188

兵庫県神戸市中央区多聞通2-6-7 カサ・ブリアンテ 1F

<https://tabelog.com/hyogo/A2801/A280102/28005645/>

会 費：5,000円

●3月例会

日 時：3月2日（木）18時30分～（受付開始：18時00分）

場 所：東天閣 神戸本店

神戸市中央区山本通3-14-18 TEL: 078-231-1351

<https://tabelog.com/hyogo/A2801/A280102/28000884/>

企 画：藤井幹事

会 費：10,000円（ビジター+1,000円）

内 容：企画担当 藤井幹事より

「コロナに振り回された3年間でしたが、この春からようやくインフルエンザと同じ5類扱いになるようですね。本格中華料理を楽しむ季節がやって参りました！」

毎年恒例の東天閣さんでの3月例会のご案内です。黙食ではございません！

神戸慶應俱楽部100周年に向けて、皆さんで大いに楽しみましょう。

奮ってのご参加お待ちしております。」

※大皿でのご提供ですが、前菜以外は基本的に取り分けてサーブしていただけます。

■3月例会キャンセルポリシー

2月27日14時以降、全額のキャンセルチャージがかかります。ご注意下さい。

但し、例会におけるコロナ感染を防ぐため、発熱などコロナと疑われる症状の発生による直前のキャンセルについては、キャンセル料はいただきません。

●神戸慶應俱楽部100周年記念例会

日 程：2023年8月5日（土）

場 所：神戸ポートピアホテル